（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　9月　1日

事業者名	株式会社フジシールウエスト

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	**【差別の禁止】** ・性別、年齢、人種、出身、障害などによる差別がないことを確認している	●			・当社を含むフジシールグループの倫理綱領で、「人種、宗教、民族、国籍、年齢、性別、性的指向・性自認、障がい等に基づく差別を行わない」、「雇用・昇進などにおいて機会均等を提供する」という内容を明記している。 ・倫理綱領は、名刺大のカードにして全社員に配布している。					5.1 5.5			8.5 8.8		10.2 10.3						16.7	
2		**【ハラスメント禁止】** ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	●			・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・研修の実施、相談窓口を設置している。					5.1 5.5			8.5 8.8									
3		**【ワークライフバランス・労働時間】** ・働き方の見直し等により、長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るワークライフバランスを推進している	●			・管理職を含めた勤怠管理の実施、長時間労働のモニタリング・36協定による時間外労働管理、年次有給休暇の管理を行っている。								8.5 8.8									
4		**【外国人労働者】** ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	●		×	（該当なし）																	
5		**【労働安全衛生】** ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	●			・社員向けの労働安全衛生勉強会の実施している。 ・週一回リスクアセスメントを実施し、安全衛生委員会で進捗報告している。			3.9					8.8									
6		**【メンタルヘルス】** ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	●			・メンタルヘルスに関する相談窓口を設置している。 ・保健士によるメンタルヘルス相談会を毎月開催している。			3.4														
7		**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	●			・多様な人材が、様々な部署で活躍できるように、本人の意思を尊重する「自己申告」制度を設けている。 ・障がいの有無、年齢、性別にかかわらず、誰もが活躍できる職場づくりに向けて、省力化設備を導入し、働きやすい環境を整備している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		**【健康経営】** ・従業員への健康投資による生産性の向上等、組織の活性化に取り組んでいる		●		・35歳以上の社員には健診時に胃カメラ検査を会社負担で実施している。 ・【予定】社員の健康増進のため、禁煙外来プログラムを会社負担で実施する。 ・【予定】50歳以上の社員を対象とした健康測定、相談会を実施する。			3.4 3.9					8.8									
9		**【人材育成】** ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		●		・職務や役割に応じた研修体系を整備し実施している（新入社員研修、管理者研修　他）。 ・eラーニングシステム「Smart Boarding」を導入することで、社員一人ひとりのスキル習得を支援し、効果的かつ継続的な人材育成を推進している。				4.4				8.5 8.8									
10		**【女性の活躍推進】** ・女性の活躍を推進するための取組を行っている		●		・DE&I方針により、差別のない職場づくり、多様な人材が活躍できる環境づくりを進めている。 ・DE&I委員会推進アンバサダーとして女性社員を選任している。 ・宇部市女性活躍推進企業を認証している。					5.5			8.5		10.2							
11		**【公正な待遇】** ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		●		・当社を含むフジシールグループの倫理綱領で、「人種、宗教、民族、国籍、年齢、性別、性的指向・性自認、障がい等に基づく差別を行わない」、「雇用・昇進などにおいて機会均等を提供する」という内容を明記している。 ・倫理綱領は、名刺大のカードにして全社員に配布している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
12		**【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】** ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により、業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる		●		・人材不足への対応として、パレット搬送用AMR（自律走行搬送ロボット）を導入し、省人化・業務効率化およびDX推進を図る。 ・製造ラインにおいて、従来社員が行っていた箱詰め作業に自動箱詰めロボットを導入し、省人化による生産性向上と品質の安定化を実現した。 ・RPA導入により、属人化していた業務の自動化・標準化を実現した。								8.2	9.4							
13		**【廃棄物】** ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	●			・廃棄物の種類・量など現状を把握し、台帳を整備して いる。 ・削減のための計画を策定している。											11.6	12.5		14.1			

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　9月　1日

事業者名	株式会社フジシールウエスト

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【エネルギー】 ・自らの事業所のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●			・年度ごとのエネルギー使用量を管理し記録している。 ・省エネ部会の開催、省エネルギー計画策定を行い、継続的な省エネ活動に取り組んでいる。 ・エアマネジメントシステムの導入により、エア漏れや不要な空気使用を削減し、エネルギーロスの削減に努めている。							7.2 7.3										
15		【温室効果ガス】 ・自らの事業所の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	●			・年度ごとの温室効果ガスの発生量を把握している。 ・省エネ部会の開催、省エネルギー計画策定を行い、継続的な省エネ活動に取り組んでいる。 ・社員用駐車場カーポートに太陽光パネルの設置と利用、グ リーン電力の使用に努めている。							7.2 7.3					12.4	13.2				
16		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	●			・法令で規制されている有害化学物質を把握し、リスクアセスメントを実施して適切な管理に努めている。 ・第2種有機溶剤非該当達成、劇物非該当達成している。			3.9			6.3					11.6	12.5					
17		【生物多様性】 ・自らの事業所の活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●			・環境に配慮したパッケージの提供を通じて生物多様性保全に配慮している。 ・排水は浄化槽で適切に処理し、BOD値を管理基準内まで低減して放流している。						6.6						12.4					
18		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	●			・工場の資源利用の削減、再利用を推進している。 ・プラスチック廃材の再資源化を推進するため、サーマルリサイクルからマテリアルリサイクルへの切り替えを進めている。 ・当社の廃棄物を原料としてリサイクルされたペーパータオルを社内で使用している。						6.6					11.6	12.4			15.4		
19		【水の管理】 ・自らの事業所の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている		●		・排水のpHについて、法令基準より厳しい管理範囲を自主基準として設定し、継続的に監視している。						6.4 6.6											
20		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している		●		・ISO14001を取得している。			3.9			6.6	7.2 7.3					12.5	13.2 13.3		15.1 15.2 15.4		
21		【環境情報開示】 ・自らの事業所の環境の取組に関する情報を収集し、開示している		●		・HP等で環境情報を公開し、統合報告書を発行している。												12.6					
22		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている		●		・社員用駐車場カーポートに太陽光パネルの設置と利用、グ リーン電力の使用に努めている。							7.2						13.2 13.3				
23		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている		●	×	（該当なし）																	
24		【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●	×	（該当なし）																	
25		【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用を減らすなど、海洋ごみ削減、海洋汚染の防止に貢献している		●		・製造ロス削減、3Rを意識した製品設計、再生材活用・リサイクル推進、環境配慮型パッケージ開発を通じて、プラスチックごみの発生抑制と資源循環の促進に取り組んでいる。									9.4		11.6						
26		【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車、水素自動車などの環境にやさしい自動車の利用を促進している		●		・社用車はハイブリッド車を使用している。									9.4				13.3				

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　9月　1日

事業者名	株式会社フジシールウエスト

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
27	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職や贈収賄を禁止する方針を掲げ、従業員に教育している	●			・当社を含むフジシールグループの倫理綱領で、贈収賄行為を禁止している。 ・倫理綱領は、名刺大のカードにして全社員に配布している。																16.5	
28		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、従業員に教育している	●			・当社を含むフジシールグループの倫理綱領で、不正競争行為を禁止している。 ・倫理綱領は、名刺大のカードにして全社員に配布している。																16.5 16.6	
29		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取組を進めている	●			・当社を含むフジシールグループの倫理綱領で、知的財産権を尊重することを定めている。 ・倫理綱領は、名刺大のカードにして全社員に配布している。								8.2									
30		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理し、その取扱いについて従業員に教育している。	●			・「個人情報に対する基本方針」を定めて公表し体制を整備している。 ・社内研修を行い情報管理ルールを周知徹底している。 ・雇入れ時に個人情報に関する同意及び誓約書の提出と理解度テストを実施している。 ・社内規程に基づき、従業員に対して年1回の情報セキュリティ教育を実施している。																16.10	
31		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している		●		・当社を含むフジシールグループの倫理綱領で、不正競争行為を禁止しており、サプライヤーに対しても遵守して頂く旨を記載している。 ・倫理綱領は、名刺大のカードにして全社員に配布している。	1.5							8.8		10.2		12.4 12.5		14.1 14.2	15.1 15.2	16.5	17.16
32	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自らの事業所の製品やサービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	●			・ISO9001を取得している。			3.9									12.6					
33		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	●			・ISO9001を取得している。								8.2									
34		【ユニバーサルデザイン】 ・障害者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている	●			・厚生棟入口にスロープを設置し、車椅子利用者や高齢者を含む誰もが利用しやすいバリアフリー環境を整備した。 ・障がい者、高齢者、妊産婦、けが人など、歩行や車の乗り降りに配慮が必要な方のための駐車スペースを完備している。												12.8					17.17
35		【環境配慮製品】 ・環境に配慮した製品の開発、設計を進めている		●		・当社を含むフジシールグループは、環境配慮型製品を開発している。 ・2021年度以降、環境配慮型製品売上に関連する目標のほか、製造における環境負荷低減に関する目標も設けている。						6.3						12.4	13.3	14.1	15.1 15.2		
36		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品やサービスの開発、展開を進めている		●		・当社を含むフジシールグループでは、再生可能設計製品の開発・展開を行っている。（廃プラ再利用PIRラベル、モノマテリアルパッケージなど）	1.2		3.9	4.4	5.1	6.6	7.2			11.2			13.3	14.1	15.4		17.17
37	社会・地域貢献	【地域への影響に対する配慮】 ・自らの事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	●			・山口・宇部テクノパーク連絡協議会主催の佐山地区住民による工場見学実施。 ・山口市主催の企業訪問バスツアー実施。 ・近隣の支援学校の高校1年生による工場見学を実施。	1.4		3.9							11.7				14.2 14.3	15.1 15.2		17.17
38		【社会貢献活動・地域への参画】 ・寄付、ボランティア、地域団体への支援、地域コミュニティの活性化等の活動に積極的に取り組んでいる		●		・山口市佐山地区全域および山口宇部テクノパーク周辺で開催された、地域住民や地元企業による環境美化・清掃活動に参加。 ・地域のソフトバレーボール大会に企業チームとして参加し地域住民や周辺企業と交流。 ・里山ビオトープニ俣瀬の企業エコアップ活動に参加。										11.3 11.5				14.1	15.1		17.17
39		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商等）を行っている		●	×	（該当なし）																	

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　9月　1日

事業者名	株式会社フジシールウエスト

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
40	組織体制	**【法令遵守】** ・法令遵守の考え方が事業者内に十分浸透し、法令遵守が確実に行われるよう、体制や仕組みが整備されている	●			・社内報や掲示板等で法令順守（コンプライアンス）の重要性を全社員に向けて発信している。 ・コンプライアンス研修を毎年実施している。																16.3 16.6	
41		**【内部管理体制】** ・経営理念や経営目標の事業所内への共有が行われている	●			・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を 社員に説明し、共有している。									9.2								17.17
42		**【組織体制】** ・自らの事業所の活動が社会、環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	●			・各環境部会（保全部会、省エネ部会、省資源部会）を設け担当部会長を配置している。																16.6	
43		**【リスクマネジメント】** ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		●		・新規の設備、機械、装置、施設（特定施設を含む）を導入する場合や増減、廃止廃棄する場合は、設備・施設アセスメント実施チェック表を活用して環境影響評価を行っている。																16.6 16.7	
44		**【事業所の社会的責任】** ・自らの事業所の活動が社会、環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		●		・各環境部会（保全部会、省エネ部会、省資源部会）を設け、環境に及ぼす影響を継続的に把握・管理し、環境負荷の低減に取り組んでいる。											11.6					16.6 16.7	
45		**【ステークホルダーとの対話】** ・ステークホルダーと対話し、自らの活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		●		・当社を含むフジシールグループ は、財務情報に加えて、非財務情報を公開するなど、ステークホルダーとのエンゲージメントを増やすことを推進している。特にステークホルダーとの信頼関係を対話を通じ深めることで各ステークホルダーの期待値を明確化し、その期待に応えることが重要との考えをマテリアリティに記載している。																16.6 16.7	17.17
46		**【事業継続】** ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している		●		・一部の同一設備を他工場へ配置し、代替生産が可能な体制を構築している。													13.1				
47		**【事業承継】** ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●		・サクセッションプラン（後継者育成計画）を作成し、検討を進めている。								8.2									
48	持続可能な社会・共創による取組	**【SDGsの普及啓発・理解促進】** ・SDGsについて事業者内部に浸透させるとともに、社会課題解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている	●			・当社を含むフジシールグループでは、持続可能な社会実現に向け貢献していくことを9つのマテリアリティとして整理し、SDGsの目標もマテリアリティに対応させている。 ・統合報告書を配布し、フジシールグループのマテリアリティを全社員に周知している。				4.4													17.6 17.17
49		**【連携・共創】** 市の「共創の指針」を理解し、自社の経営に関係ある・なしに関わらず、何らかのまちづくり活動に対し、多様な主体と連携し参加している	●			・地域の子供を対象とした職業体験（みらいwalkers ★ UBE)に出展している。 ・里山ビオトープニ俣瀬の企業エコアップ活動に参加している。				4.4													17.17
50		**【ESD（持続可能な開発のための教育）の推進】** ・事業者内部または外部で持続可能な社会の担い手を育成する取組を行っている		●		・当社廃材をリサイクルできるように地元高専高校と連携し、技術開発を行っている。				4.4													17.17
51		**【若者等の地元定着】** ・若者等の地元就職やUIJターン就職を促進する取組を行っている		●		・地元の高校などへの求人を行い、数人の新規採用を毎年実施。 ・学生のインターンシップや工場見学を積極的に受け入れている。				4.4				8.2 8.5 8.6									17.17

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　9月　1日

事業者名	株式会社フジシールウエスト

分類	チェック項目	取組レベル		非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目															
		基本	チャレンジ			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目（独自に設定したSDGsに資する取組は、取組レベル「チャレンジ」としてカウントします）

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」項目のすべてに「具体的な取組」が記載され、かつ、3つ以上の「チャレンジ」項目に「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。
　また、「独自に設定したSDGsに資する取組」を記載した際は、「チャレンジ」項目としてカウントします。

・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。（今後、取り組む予定のものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
　（※SDGsフレンズ登録、宇部市地域活動応援事業者認定制度、宇部市女性活躍推進企業認定制度、地域であんしん見守り愛ネット事業協力事業者、宇部市ごみ減量等流量事業所認定制度、宇部市健康づくりパートナー など）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に「×」を選択し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。